

**平成 29 年度 外国人観光客受入体制強化事業
高付加価値化実現セミナー及びフォローアップ支援委託業務 企画提案募集要項**

1. 趣旨

沖縄県内を訪れる外国人観光客の消費単価の向上、滞在期間の長期化、満足度の向上を図るため、外国人観光客向けサービス・商品の付加価値の創出に意欲のある事業者・団体に対し、企画力を高めるための考え方や持続可能な仕組みづくり等を学ぶステップ方式のセミナーを実施し、併せてフォローアップ支援を行うことにより、県内インバウンド市場における高付加価値化に向けた事業の取組みを促進する。

2. 委託業務の概要

- (1)業務名:高付加価値化実現セミナー及びフォローアップ支援
- (2)契約期間:契約締結の日から平成 30 年 2 月 28 日(水)まで
- (3)業務概要:別添「高付加価値化実現セミナー及びフォローアップ支援委託業務企画提案仕様書(以下、「仕様書」という。)」を参照
- (4)委託料:2,000,000 円(消費税及び地方消費税を含む)を上限とする。
- (5)委託の内容、期間、条件、およびその他事項については、仕様書に定めるとおりとする。

3. 参加資格

企画提案の参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1)地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと。
- (2)役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
 - ①破産者で復権を得ない者。
 - ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 6 号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者(以下「暴力団の構成員等」と略記)。
- (3)暴力団の構成員等の統制の下にある者。
- (4)日本国内において登記された法人であること。
- (5)観光に関する知見を有し、かつ本業務を的確かつ円滑に実施する能力を有すること。
- (6)本業務を推進するにあたって、沖縄県及び一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(以下、「OCVB」という。)が求める措置を迅速かつ効率的に実施できる体制を構築できること。
- (7)コンソーシアムを構成して応募する場合は、以下の要件も満たすこと。
 - ①コンソーシアムを構成する場合は、(4)に該当する企業を幹事企業として選定し、応募を行うこと。
 - ②コンソーシアムを構成するすべての事業者は(1)、(2)、(3)の要件を満たす者であること。
 - ③1つの企業が単独で又は他のコンソーシアムの構成員として重複して応募していないこと。
- (8)1応募者(コンソーシアムの場合は、1つのコンソーシアム)につき、提案は 1 件であること。
- (9)沖縄県より指名停止措置を受けていないこと。

4. 手続き及びスケジュール

(1) スケジュール(予定)

| | |
|---------------------|----------|
| 平成 29 年 5 月 31 日(水) | 公募開始 |
| 〃 6 月 12 日(月) | 質問書〆切 |
| 〃 6 月 22 日(木) | 参加申込〆切 |
| 〃 7 月 3 日(月) | 提案書等提出〆切 |
| 〃 7 月 10 日(月) | 審査会 |
| 〃 7 月 12 日(水) | 審査結果通知 |
| 〃 7 月 14 日(金) | 契約 |

(2) 募集要項等の配布期間及び場所

配布期間／平成 29 年 5 月 31 日(水)から 6 月 22 日(木)17:00 まで

募集要項等は、OCVB 公式 WEB サイトからダウンロードできます。

OCVB 公式 WEB サイト URL <http://www.ocvb.or.jp/>

(3) 応募に係る質問受付及び回答

質問受付／平成 29 年 6 月 12 日(月) 12 時 00 分(正午)まで

提出方法／所定の様式(様式 1)に記載の上、E-mail での受付けとし電話等その他の方法では受付けない。

E-mail／global_pr@ocvb.or.jp

回 答／6 月 16 日(金)までに OCVB WEB サイトにて公開する予定。

(4) 企画参加申込

企画参加申込書提出期限／平成 29 年 6 月 22 日(木) 17 時 00 分まで

提出方法／所定の様式(様式 2)に必要事項を記入の上、原本を郵送または持参にて提出。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 誘客事業部 営業推進室 海外プロモーション課

「高付加価値化実現セミナー及びフォローアップ支援委託業務」 企画提案審査会 事務局宛

(5) 応募書類の提出方法及び提出期限

提出方法／「7. 応募書類等」に定める全ての書類を郵送または持参にて提出。

提出期限／平成 29 年 7 月 3 日(月) 17 時 00 分まで ※時間厳守

(6) ヒアリングの実施

期日までに提出のあった企画提案書について、OCVB より提案内容を確認するためのヒアリングを実施することがある。

(7) 応募書類の審査及び結果の通知

本要項「5. 審査」にて定めるとおり。

(8) 契約の締結

契約予定事業者選定後は、OCVB が作成した別添『企画提案仕様書』及び当該事業者が提出した企画提案書と予算見積書の内容に基づき、双方協議の上で「委託業務仕様書」と「委託額」を決定し、契約を締結する。

ただし、OCVB と契約予定事業者が委託契約に必要な協議で合意に至らなかった場合は、次順位以降の事業者を繰り上げて協議の上、契約を行うものとする。

5. 審査

(1) 応募書類の審査

①OCVB が設置する審査会において、提出書類を審査し、最も優れていると判断された企画提案者を業務委託候補者として選定する。また、企画提案者が 1 者の場合であっても審査を行い、業務を適切に実施できると判断される場合は、業務委託候補者として選定する。

②審査会は非公開で行い、審査経過及び審査結果に関する問合せには応じない。

(2) 審査基準

審査においては、以下の審査基準に基づいて総合的な評価を行う。

①基本方針

事業の目的を踏まえ、明確で的確な内容であること。

②提案内容と実施方法

企画提案の内容や事業実施の方法が具体的かつ的確であり、実現可能な内容となっていること。

③業務遂行能力

企画提案の内容や事業実施の方法が妥当であり、委託業務を迅速かつ的確に執行できる体制、財務基盤等、必要な業務遂行能力を有していること。

④費用の積算

事業を実施するにあたり、各項目の費用積算が提案内容に対して妥当であること。

(3) 審査結果の通知

最終審査結果については、平成 29 年 7 月 12 日 (水)までに、全ての企画提案者に対して文書で通知する。なお、審査内容に係る質問や異議は一切受け付けない。

6. 応募書類等

応募に際し提出する書類は以下の通りとする。

(1)～(4)の書類は部単位でクリップで止め、合計 6 部提出すること。

(1) 会社概要(様式 3)

複数の企業等でコンソーシアム等を構成し応募する場合は、構成企業全ての会社概要を提出すること。

※会社概要資料(パンフレット)等の添付は 1 部のみでよい。

(2) 類似案件の実績表(様式 3)

構成企業別に過去 5 年以内に行われた全ての類似案件実績を示すこと。

(3) 企画提案書・提案概要書

別添『企画提案仕様書』に基づき「企画提案書」及び、企画提案書の内容を A4 判 1 枚にまとめた「提案概要書」を提出すること。企画提案書の表紙及び提案概要書には会社名及び代表者名を記載すること。

別添『企画提案仕様書』は、本業務の実施内容の目安を示すものなので、応募者は要求された仕様の実現方

法及び独自の提案内容をわかりやすく提示すること。それぞれサイズは A4 横置き・長辺綴じ・両面印刷の場合は縦開きとし、明瞭簡潔に示すこと(※下図参照)。

尚、企画提案書は表紙・目次・見積を除く両面印刷 20 枚以内にまとめること。

※ 綴じ方例



(4) 予算見積書

経費見積については、2,000,000 円(消費税及び地方消費税含む)の範囲内で見積もること。

経費の項目は、以下のとおりとすること。

- ①人件費
- ②企画費
- ③旅費交通費
- ④その他経費
- ⑤一般管理費
- ⑥消費税・地方消費税

各経費については、月数、回数、単価等が分かるように明記し、金額の単位は円とする。また、委託業務の総経費に係る消費税については 1 円未満の端数は切り捨てて計算することとする。尚、見積書の表紙には会社名及び代表者名を記載すること。

企画費、人件費等の自社内の経費で、外注先の領収書等が発生しないものについては、精算の際、原則として見積時の積算を超えることは出来ないものとする。また、事業終了時には精算報告書の提出を受け、実際に支出した額を契約額の範囲内で支払うものとする。

※(1)～(4)の提出書類は、原本の提出と併せて電子データでの提出を行うこと。

※原本…書類は 2 穴パンチで綴じ穴を開け、カバーはつけないこと。

※データ形式…様式の指定されているものに関しては規定のデータ形式を使用し、

指定のないもの(企画書、実施体制、スケジュール、見積書等)はPDFデータでの提出とする。

※提出先メールアドレス: global_pr@ocvb.or.jp

※提出期限:平成 29 年 7 月 3 日(月) 17 時 00 分まで ※時間厳守

(5) 辞退申請書(様式 4)

企画参加申込書(様式 3)を提出後、諸般の事情により企画書の提出を辞退する場合は、企画書提出期限日までに辞退申請書を提出すること。

7. その他留意事項

- (1)応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2)応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする

- (3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査の時の減点対象となる。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。
- (6) 審査の内容及び経過については、公表しない。
- (7) 本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。
- (8) 本事業に係る経理について、報告書及び証憑類は一般事業と区別して整理保存し、事業年度終了後5年間（平成30年4月～平成35年3月末迄）保存することを義務とする。
※証憑類の原本は、受託事業者が保管し、原本のコピーをOCVBへ提出すること。
- (9) OCVBは、契約後、委託事業者が本要項の規定に違反したとき、申請書等の提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき、もしくはOCVBが求める報告書・証憑類・成果物等を提出しないときは、委託料の全額または一部を返還させることができる。
- (10) 本事業の実施に関して、業務委託候補者の企画提案内容をそのまま実施することを約束するものではなく、沖縄県又はOCVBと業務委託候補者間で協議の上、決定する。また、本業務の委託契約が成立した場合、具体的な業務内容や進め方等については、逐次OCVBと協議することとする。

8. 問い合わせ先

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

誘客事業部 営業推進室 海外プロモーション課 担当 今村、仲宗根

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2F

TEL／098-859-6127 FAX／098-859-6222 E-mail／inbound2@ocvb.or.jp

以上